

岩手県の地域医療構想調整会議 について

平成29年6月22日
岩手県 保健福祉部

1 岩手県の地域医療構想調整会議の概況

会議の設置状況

区分	協議事項等
岩手県地域医療構想調整会議	県全体の取組状況の把握や必要に応じた構想区域間の病床機能の連携に係る調整等を行う。
9 構想区域ごとに設置する地域医療構想調整会議	区域内の医療機関の病床機能報告制度による情報等を共有したうえで、病床機能の分化と連携に向けて各医療機関が担うべき病床機能などについて協議を行う。

9 構想区域のうち 8 区域が既存の圏域連携会議等の活用や部会の追加により調整会議を設置している。盛岡区域では、新規に会議を立ち上げて設置した。

会議の構成員

ガイドラインに従って、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、（原則として）圏域内の全病院長※、介護関係者、医療保険者、市町村、住民団体の代表者等のほか保健所長が必要と認める者を構成員としている。

※ 病院が多数ある構想区域は例外あり。

平成28年度の開催状況

- 各構想区域で 1 回ずつ開催した。
- 大雨災害やいわて国体等の開催の影響（事務局 である保健所が救護・衛生等の業務に従事）で年度後半にずれ込んだ構想区域が多かった。

構想区域（開催期日）

宮古構想区域（8月24日）
気仙構想区域（11月28日）
二戸構想区域（1月11日）
久慈構想区域（1月17日）
釜石構想区域（1月26日）
岩手中部構想区域（2月3日）
盛岡構想区域（2月10日）
胆江構想区域（3月13日）
両磐構想区域（3月27日）

議題

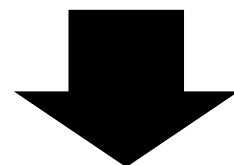
- 地域医療構想調整会議について
- 〇〇構想区域の人口動態、医療提供体制の現状等について
- 病床機能報告結果について

2 会議資料について①

資料1 地域医療構想調整会議について

◆資料の構成

- ・地域医療構想のポイント
- ・地域医療構想調整会議の性格
- ・ガイドラインに基づく主な協議事項
- ・論点の方向性
(地域医療構想に記載した構想区域の課題)
- ・本日の会議で議論いただきたい点



医療関係者から住民代表まで幅広い構成員による会議であることを踏まえ、調整会議の性格や協議事項、当日の論点などを最初に確認

※ 次ページ以降、気仙構想区域の資料（抜粋）により資料の内容について説明

抜粋 地域医療構想調整会議の主な協議事項について

医療と介護の総合的な確保の推進

地域包括ケアシステム・介護提供体制の構築

県介護保健事業支援計画
市町村介護保健事業計画 の策定・推進

国では、入院医療や在宅医療等の需要を踏まえ、今後、改訂される次期介護保険事業支援計画等に反映することを検討中

医療提供体制の構築

医療計画の策定・推進

5疾病 5事業等

地域医療構想

介護関係の会議等

市町村レベルの地域ケア会議（地域ケア推進会議）、地域包括支援センター運営協議会、介護保険運営協議会等

医療介護連携や、在宅医療等については、テーマや関係者の範囲に応じて地域ケア会議等の場で議論

圏域連携会議等

5疾病 5事業等に係る医療提供体制の構築に向けて、課題、必要な施策等を明らかにし、数値目標を設定して、計画の推進、進捗管理に取り組む。

地域医療構想調整会議

将来の医療需要に応じた入院ベッドの役割分担を協議

地域の実情を踏まえた、入院、在宅医療等、介護の最適配分（あるべき姿）を検討

その他地域医療構想の達成に必要な事項

保健所運営協議会、医療・介護連携会議等の場を活用し、一体の場で議論

保健所ごとの医療・介護連携等に関する会議

医師確保等

岩手県地域医療対策協議会、奨学金養成医師配置調整会議等の場を中心に議論

抜粋 気仙構想区域地域医療構想調整会議における論点の方向性

気仙構想区域における地域医療構想実現に向けた課題

- 予定されている回復期への病床機能の転換を着実に進める必要があります。
- 過剰となることが予測される急性期の病床に係る医療資源を在宅医療等の体制整備に活用していくこと等を検討する必要があります。
- 高度急性期については、県立大船渡病院救命救急センターが整備されており、周辺の構想区域や高度急性期中核である高度救命救急センターが整備された盛岡構想区域との適切な連携体制を引き続き確保する必要があります。
- 慢性期については、釜石構想区域や胆江構想区域等と連携した医療提供体制となっていることから、これらの構想区域との適切な連携体制を引き続き確保する必要があります。
- 75歳以上の人口が平成37年にかけて増加することから、高齢化に伴って増加する疾病への対応が必要と考えられます。

（「岩手県地域医療構想」より抜粋）



論点の方向性

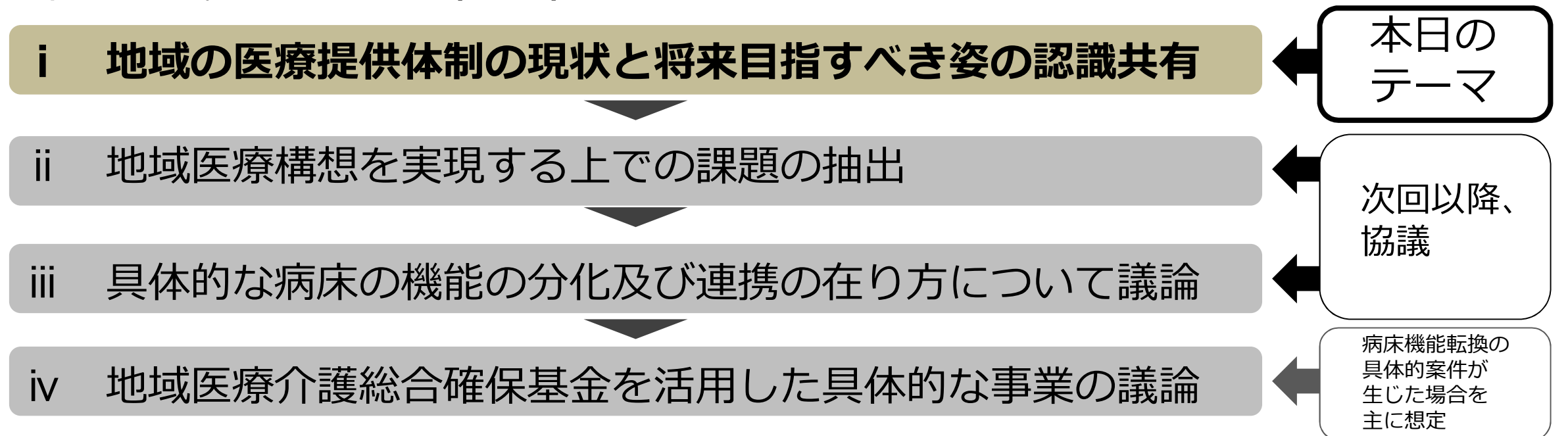
- ・ 不足が見込まれる回復期機能への病床機能の転換など、構想区域における病床機能の分化と連携について
- ・ 地域完結型医療への移行を目指し、医療と介護の連携や在宅医療等の体制整備等について。特に、地域の実情を踏まえた入院、在宅医療等、介護の最適な体制について

抜粋 本日の会議で議論いただきたい点

岩手県地域医療構想調整会議運営要領

- 第2条 調整会議は、所管する構想区域等における次の事項について協議する。
- (1) 病床機能の分化と連携の推進に向けて病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する事項
 - (2) 病床機能報告制度による情報等の共有に関する事項
 - (3) 所管する構想区域等における病床機能の分化と連携の推進等に必要なる事業として岩手県計画（地域における医療及び介護の総合的な確保の推進に関する法律（平成元年法律第64号）第4条の規定に基づき毎年度策定する岩手県計画をいう。）に盛り込む事業に関する事項
 - (4) その他地域医療構想を実現するために必要な事項

具体的な議論の進め方（想定）



2 会議資料について②

資料2 ○○構想区域の人口動態、医療提供体制の現状等について

◆資料の構成

- ・ 将来人口推計や労働力の確認
- ・ 今後の医療需要の推計の確認
- ・ 構想区域のD P C病院の状況
- ・ 病床機能報告結果の情報共有
- ・ 介護施設・在宅医療等の現状

介護施設・在宅医療等の現状

- ・ 気仙構想区域の介護施設等の利用状況
- ・ 在宅医療を担う一般診療所等の概況
- ・ 一般診療所による訪問診療の実績
- ・ 訪問看護ステーション数等
- ・ H25年度・H37年における慢性期・在宅医療等の医療需要の比較

H26厚労省DPC調査

- ・ 傷病別人口カバー率
- ・ M D C分類ごとの症例数

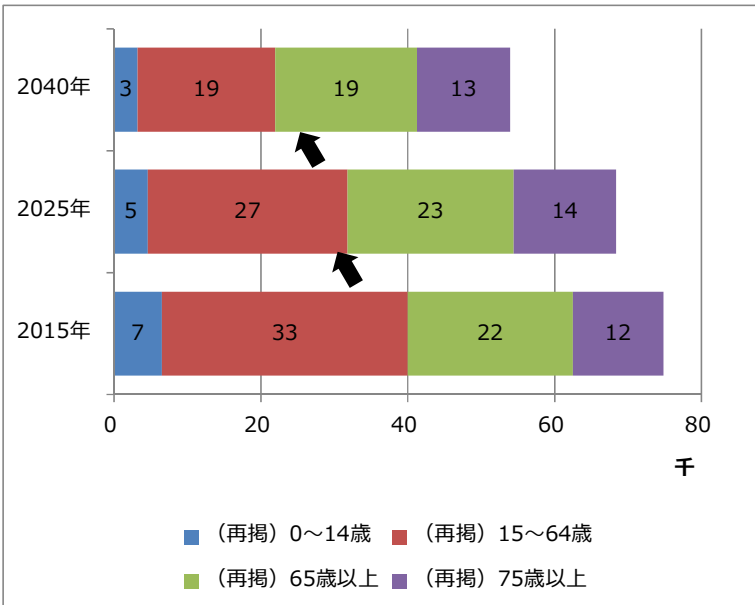
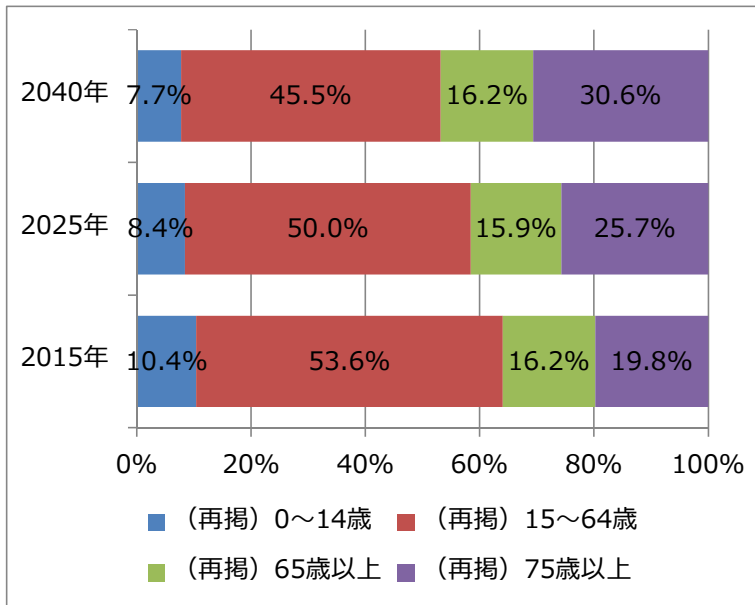
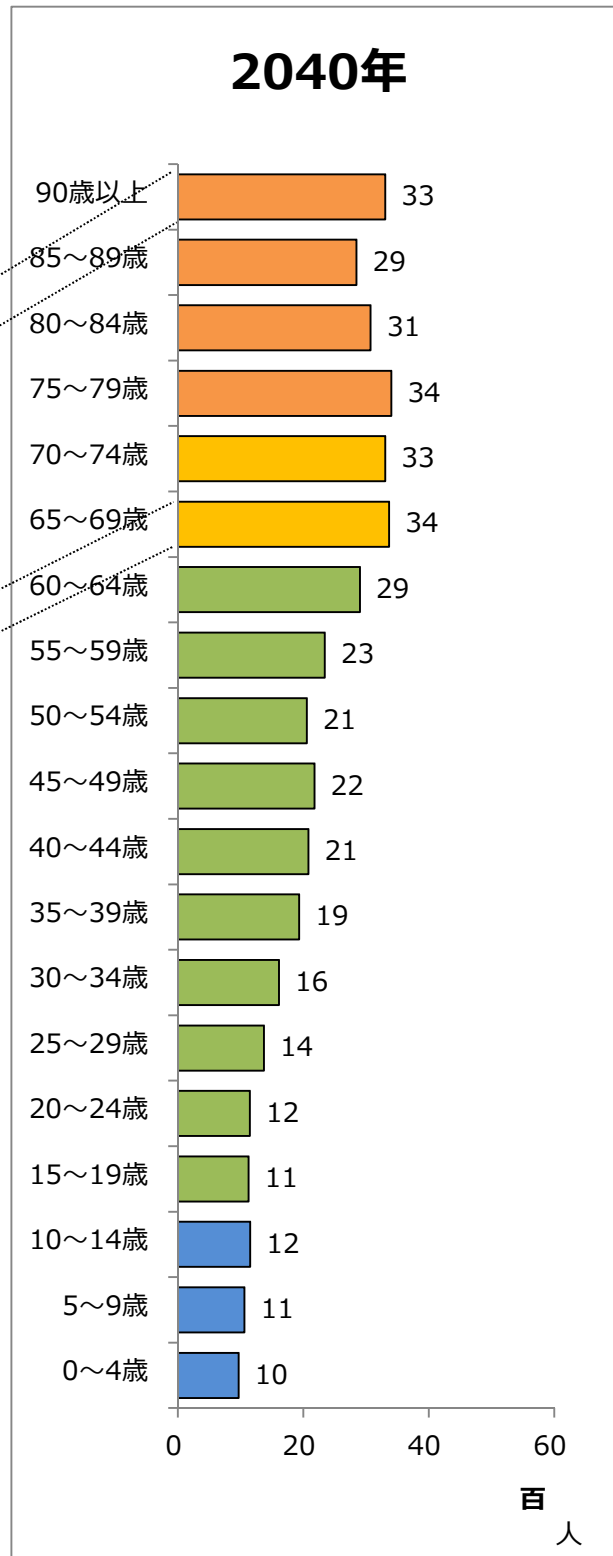
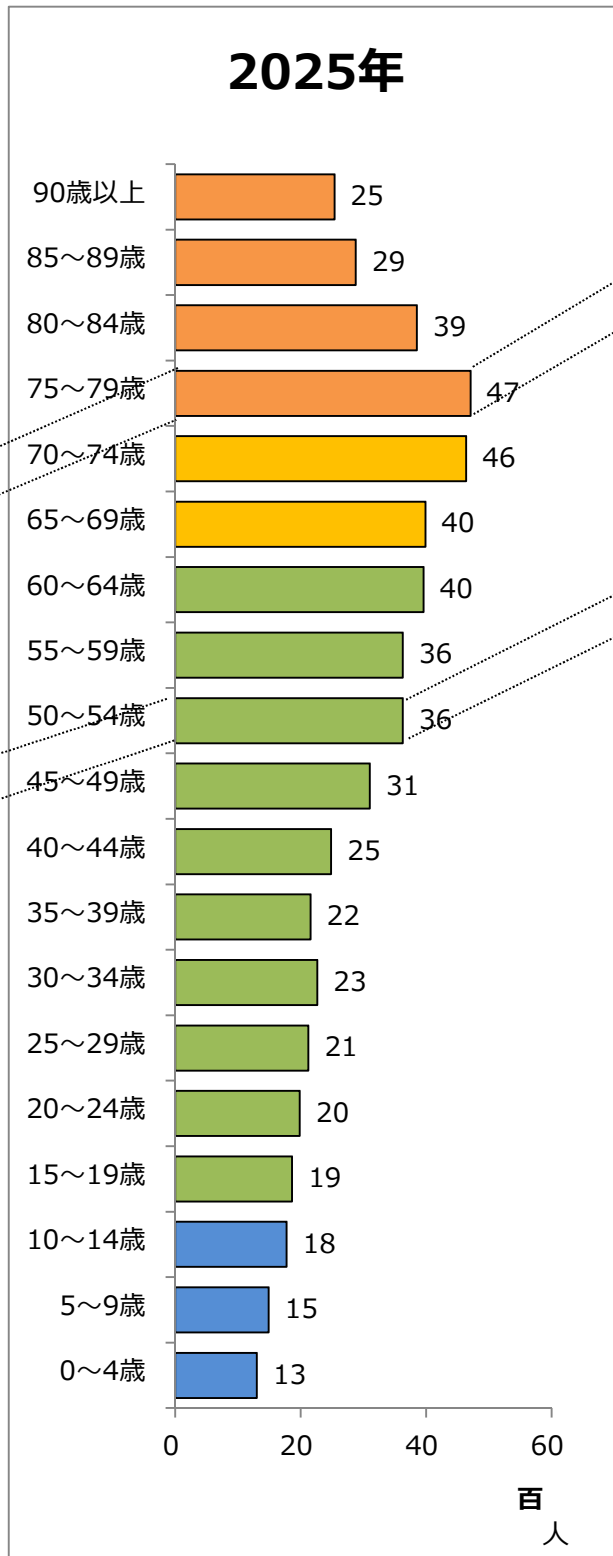
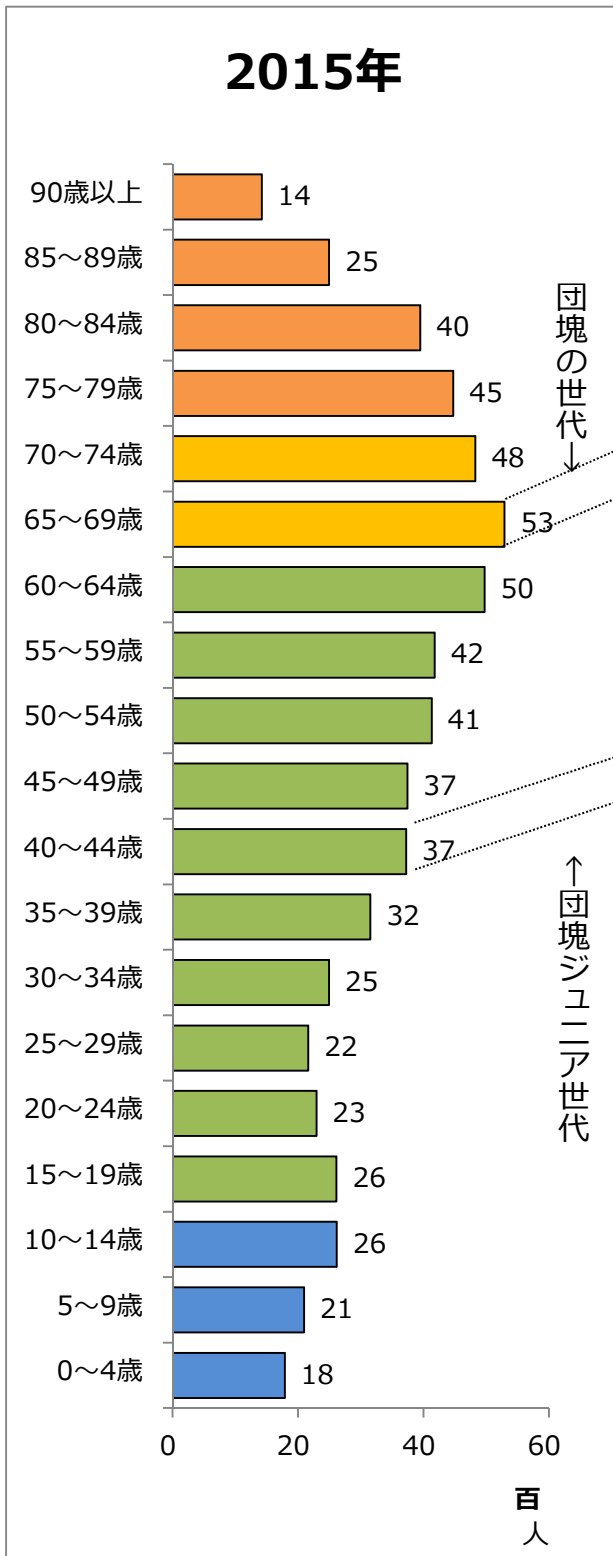
H27病床機能報告結果等

- ・ 入院基本料の算定状況
- ・ 病床機能の変更予定
- ・ 病棟の利用率
- ・ 急性期医療指標
- ・ 年間の新規入院患者数（全体・救急入院）
- ・ 患者の入院前・退院後の状況
- ・ 有床診療所の概況

その他資料

病床機能報告の県全体の概要 等

抜粋 気仙構想区域の将来人口（年齢構造の変化）



75歳以上 1人当たりの生産年齢人口

年	2015年	2025年	2040年
	2.71	1.95	1.48

生産年齢人口減少率2015年比

年	2015年	2025年	2040年
		-18.7%	-44.0%

将来人口推計(社会保障人口問題研究所)を元に作成

抜粋 業種別の従業者数の現状（岩手県：市町村別）

市町村名	全産業 従業者数	従業者数				従業者割合			
		医療・福祉			医療	保健衛生	医療・福祉		
		医療	保健衛生	社保・福祉・ 介護			医療	保健衛生	社保・福祉・ 介護
盛岡市	167,731	24,585	13,591	942	10,052	14.7%	8.1%	0.6%	6.0%
宮古市	24,023	3,952	1,737	58	2,157	16.5%	7.2%	0.2%	9.0%
大船渡市	18,335	2,318	946	45	1,327	12.6%	5.2%	0.2%	7.2%
花巻市	41,947	5,882	2,212	23	3,647	14.0%	5.3%	0.1%	8.7%
北上市	50,571	4,757	2,310	58	2,389	9.4%	4.6%	0.1%	4.7%
久慈市	17,085	2,378	1,019	10	1,349	13.9%	6.0%	0.1%	7.9%
遠野市	11,876	1,888	558	7	1,323	15.9%	4.7%	0.1%	11.1%
一関市	52,244	7,793	3,114	79	4,600	14.9%	6.0%	0.2%	8.8%
陸前高田市	6,512	1,280	318	-	962	19.7%	4.9%	-	14.8%
釜石市	17,525	2,669	1,344	-	1,325	15.2%	7.7%	-	7.6%
二戸市	13,594	1,923	713	-	1,210	14.1%	5.2%	-	8.9%
八幡平市	11,312	1,491	422	-	1,069	13.2%	3.7%	-	9.5%
奥州市	52,094	7,757	3,162	62	4,533	14.9%	6.1%	0.1%	8.7%
滝沢市	17,244	2,413	871	-	1,542	14.0%	5.1%	-	8.9%
岩手郡雫石町	7,953	1,072	439	-	633	13.5%	5.5%	-	8.0%
岩手郡葛巻町	2,153	343	113	-	230	15.9%	5.2%	-	10.7%
岩手郡岩手町	4,695	686	263	2	421	14.6%	5.6%	0.0%	9.0%
紫波郡紫波町	10,412	1,080	355	52	673	10.4%	3.4%	0.5%	6.5%
紫波郡矢巾町	16,241	1,738	549	49	1,140	10.7%	3.4%	0.3%	7.0%
和賀郡西和賀町	2,816	504	118	-	386	17.9%	4.2%	-	13.7%
胆沢郡金ヶ崎町	11,163	711	90	96	525	6.4%	0.8%	0.9%	4.7%
西磐井郡平泉町	3,532	346	39	11	296	9.8%	1.1%	0.3%	8.4%
気仙郡住田町	2,261	226	48	-	178	10.0%	2.1%	-	7.9%
上閉伊郡大槌町	3,249	528	123	-	405	16.3%	3.8%	-	12.5%
下閉伊郡山田町	5,248	738	112	-	626	14.1%	2.1%	-	11.9%
下閉伊郡岩泉町	4,208	523	128	-	395	12.4%	3.0%	-	9.4%
下閉伊郡田野畑村	1,259	184	23	10	151	14.6%	1.8%	0	12.0%
下閉伊郡普代村	1,046	253	16	4	233	24.2%	1.5%	0.4%	22.3%
九戸郡軽米町	3,401	505	137	22	346	14.8%	4.0%	0.6%	10.2%
九戸郡野田村	1,216	188	16	-	172	15.5%	1.3%	-	14.1%
九戸郡九戸村	2,292	556	23	6	527	24.3%	1.0%	0.3%	23.0%
九戸郡洋野町	4,733	745	136	15	594	15.7%	2.9%	0.3%	12.6%
二戸郡一戸町	5,317	1,233	378	28	827	23.2%	7.1%	0.5%	15.6%
岩手県計	595,288	83,245	35,423	1,579	46,243	14.0%	6.0%	0.3%	7.8%
気仙構想区域計	27,108	3,824	1,312	45	2,467	14.1%	4.8%	0.2%	9.1%

平成26年経済センサス(経済産業省)

抜粋 将来の労働力推計（岩手県）

万人

岩手県	2014	ゼロ成長・労働参加 現状シナリオ		経済再生・労働参加 進展シナリオ	
		2020 A	2030 A	2020 B	2030 B
		産業計	64.2	58.6	50.7
農林水産業	6.4	5.9	4.3	6.4	5.2
鉱業・建設業	6.7	6	5.5	6.2	5.5
製造業計	9.6	8.7	7.2	9.3	8.2
食料品・飲料・たばこ	2.2	2	1.6	2.1	2
一般機械器具・精密機械器具製造業	1.3	1.2	0.9	1.3	1.1
電気機械器具製造業	1.6	1.4	1.2	1.6	1.3
輸送用機械器具製造業	0.6	0.5	0.4	0.6	0.5
その他の製造業	3.8	3.5	3	3.7	3.2
電気・ガス・熱供給・水道業	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4
情報通信業	0.9	1	1	1	1.1
運輸業	3.1	2.5	2	2.6	2.1
卸売・小売業	10.5	9.8	8.5	10.2	9.5
金融保険・不動産業	1.4	1.2	0.8	1.2	1
飲食店・宿泊業	3.1	2.8	2.5	3	3.2
医療・福祉	8	8.1	8.5	8.6	8.9
教育・学習支援	2.7	2.2	1.6	2.3	1.7
生活関連サービス	1.7	1.4	0.9	1.5	1.2
その他の事業サービス	2.3	2	1.8	2.2	2
その他のサービス	3.9	3.7	3.5	3.8	3.7
公務・複合サービス・分類不能の産業	3.6	2.9	2.2	3.1	2.4

出典：平成27年 労働力需給の推計(独立行政法人労働政策研究・研修機構)

抜粋 気仙構想区域における入院患者の将来推計

都道府県 03岩手県

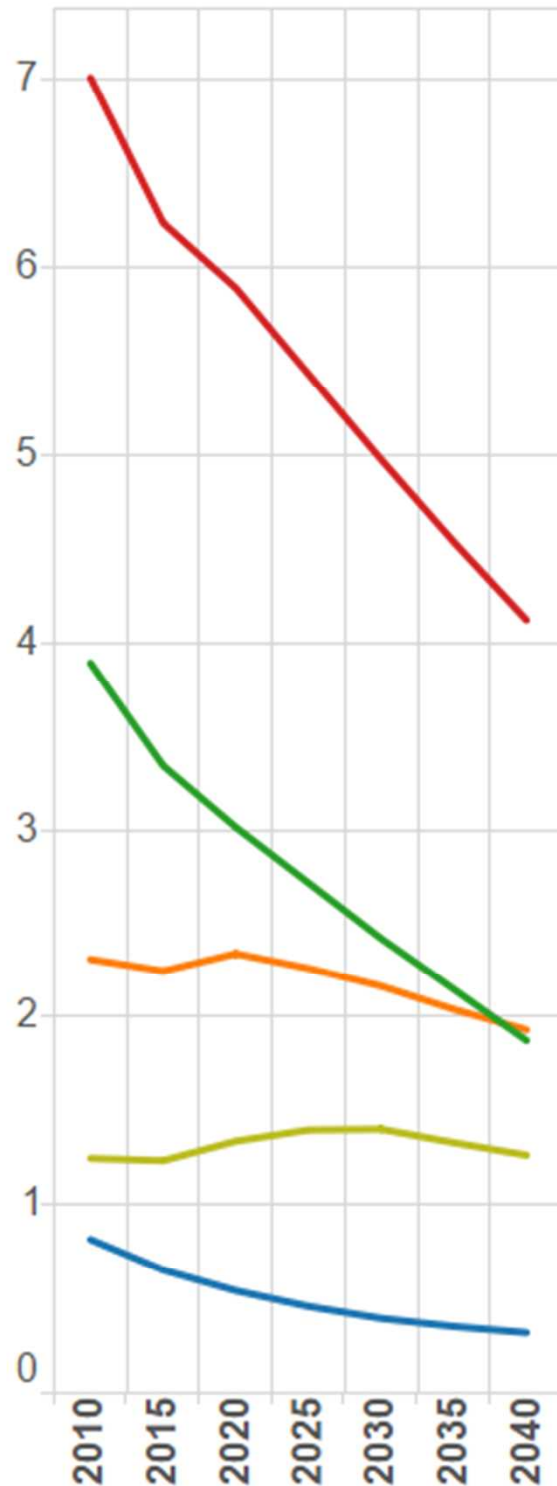
2次医療圏 0305気仙

市区町村 すべて

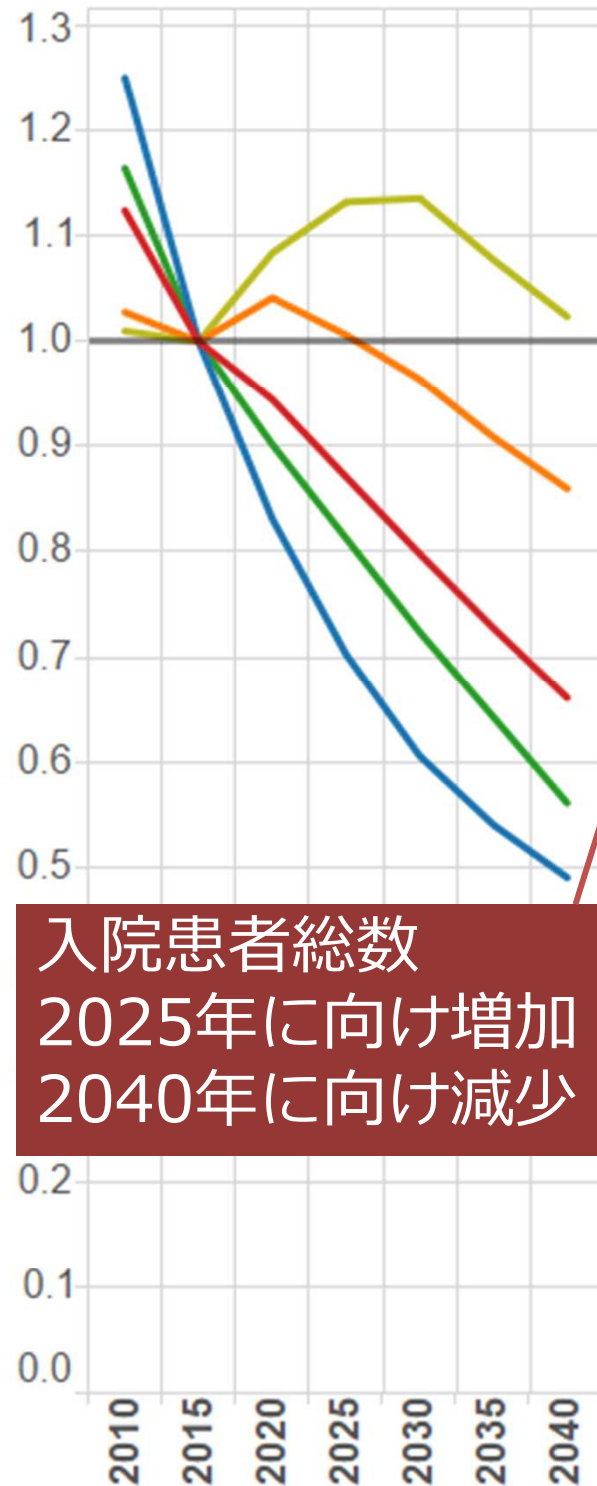
人口と入院患者数

傷病 xALL総数

年齢区分別人口(万人)

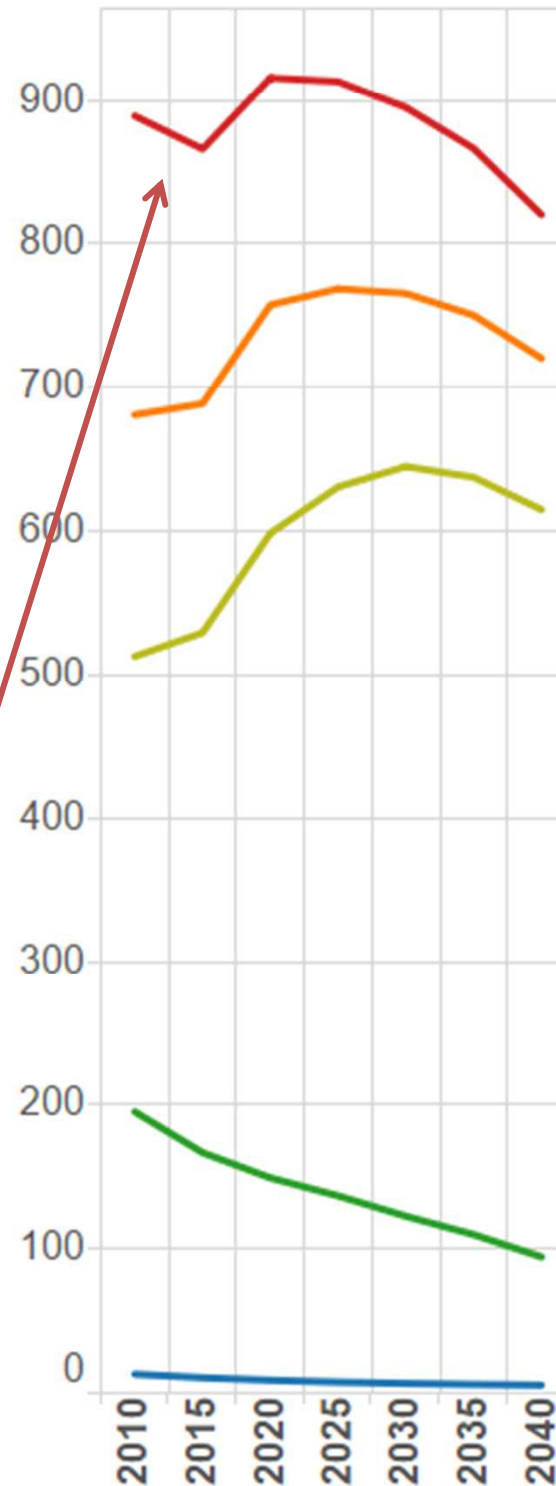


変化率(2015年基準)

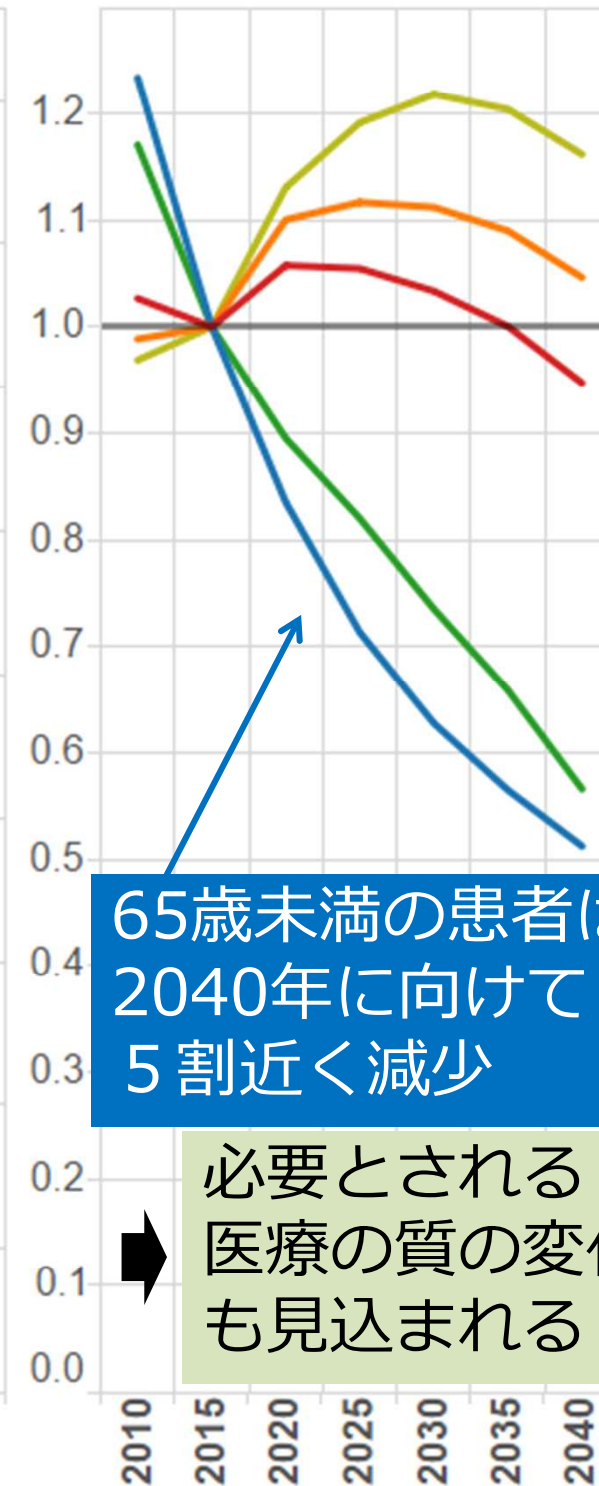


入院患者総数
2025年に向け増加
2040年に向け減少

1日入院患者数(人)



変化率(2015年基準)



65歳未満の患者は
2040年に向けて
5割近く減少

必要とされる
医療の質の変化
も見込まれる

抜粋 平成26年度保険局DPC調査に基づくDPC病院の症例数

症例数/月

構想区域	DPC分類	医療機関名	MDC分類																			
			01 神経系疾患	02 眼科系疾患	03 耳鼻咽喉科系疾患	04 呼吸器系疾患	05 循環器系疾患	06 消化器系疾患、 膵臓疾患、 肝臓疾患	07 筋骨格系疾患	08 皮膚・皮下組織の疾患	09 乳房の疾患	10 内分泌疾患・栄養・代謝	11 男性生殖器系疾患及び	12 女性生殖器系疾患及び	13 臓器の血液・造血器・免疫	14 奇形新生児疾患、先天性	15 小児疾患	16 外傷・熱傷・中毒	17 精神疾患	18 その他	総計	
盛岡	I群	岩手医大病院	77.4	180.4	67.8	89.1	172.8	228.3	67.1	32.8	18.5	24.8	112.7	104.2	18.6	56.2	5.3	52.6		20.0	####	
	II群	岩手県立中央病院	89.4	20.8	16.1	154.4	142.7	266.1	27.5	7.0	14.7	29.0	149.5	92.4	30.0		23.5	47.8		20.3	####	
	III群	友愛会盛岡友愛病院	2.4	3.9		23.8	26.3	22.8	13.8	2.6	14.3	2.3	14.8				1.2	3.0	1.4	1.3	133.9	
	III群	盛岡赤十字病院	25.1	12.3	18.4	33.3	33.1	106.3	10.4	4.2	2.8	3.5	36.2	96.1	39.5	17.3	18.3	39.9		3.0	499.5	
	出来高	盛岡繋温泉病院	4.0		0.9	13.5	2.3	1.1					1.7		1.3		0.8				25.5	
	出来高	久仁会内丸病院				3.3		9.7													13.0	
	出来高	盛岡医療生協川久保病院		7.3		3.7		6.0									3.3				20.3	
	出来高	盛岡市立病院		6.3		4.3		55.7													66.3	
	出来高	NHO盛岡病院				3.3			3.3												6.7	
岩手中部	III群	済生会北上済生会病院	7.0	10.4	6.3	51.8	7.5	10.8	11.8	0.8	3.8		11.7	9.0		20.0	18.4	17.7			187.1	
	III群	岩手県立中部病院	64.3	22.8	4.8	81.5	78.8	224.7	5.9	4.3	6.8	6.5	38.9	34.3	15.8	3.0	15.6	48.2		14.1	670.3	
	準備	総合花巻病院	14.4			11.3	1.3	4.0	1.0	1.3		2.0	2.3		1.5		2.1	22.3			63.5	
胆江	III群	岩手県立胆沢病院	34.4	11.6	6.5	97.4	63.0	168.1	8.5	3.6	3.5	5.3	45.2		6.5		4.6	42.5		2.9	503.6	
両磐	III群	岩手県立磐井病院	39.5		7.9	71.1	32.6	131.1	0.8	3.6	3.5	8.4	28.4	12.6	5.2	0.9	14.4	40.4		5.7	406.1	
	準備	博愛会一関病院	5.3	36.0	3.8	15.2	2.2	30.9	7.5		3.3	1.2	1.2	8.1		6.0	1.4	6.0			128.1	
気仙	III群	岩手県立大船渡病院	24.3	34.3	0.8	42.8	37.5	90.5	1.2	1.2	2.7	5.3	32.5	27.3	10.0	1.4	9.2	14.3		2.3	337.7	
釜石	III群	岩手県立釜石病院	17.3		4.0	32.8	20.3	89.7	2.9	2.7	6.2	4.5	19.7		1.3		9.7	15.6		3.3	229.8	
宮古	III群	岩手県立宮古病院	32.8		2.7	45.8	43.3	96.9	3.1	1.2	2.7	1.3	19.7	19.6		1.0	10.2	29.8		3.3	313.3	
久慈	III群	岩手県立久慈病院	16.1	31.6	2.5	44.7	31.6	75.2		1.8	2.3	2.6	19.8	1.9	2.3	2.0	5.5	14.5		3.8	258.0	
二戸	III群	岩手県立二戸病院	23.1	25.8	1.0	28.2	31.2	69.7	3.6			2.7	6.6	22.7	1.8	8.8	1.8	29.8			256.4	

岩手県内のDPC病院について、MDC分類ごとの症例数を示したものの。

- ・ 気仙構想区域の急性期医療については、岩手県立大船渡病院が広い領域で医療提供をしていることが確認できます。
- ・ なお、県立大船渡病院では、精神科病棟についてはDPCの算定対象外となっており、実際には精神科の入院医療も担っています。

抜粋 気仙構想区域の病院等における急性期医療指標の状況

(平成27年度病床機能報告より)

※ Pはポイントの略

医療機関施設名	D P C群 の種 類	合計P	主要指標の内訳								
			看護師 数P	医師数 P	新規入 棟患者 数P	救急予 定外入 院患者 数P	救急車 の受入 件数P	医療機 器P	全身麻 酔の手 術総数 _レセ プト件 数P	分娩件 数P	手術総 数_レ セプト 件数P
岩手県立中央病院	Ⅱ	64.45	1.28	1.51	1.57	1.32	1.48	1.78	1.41	0.88	1.48
岩手医科大学附属病院	I	59.80	1.45	2.03	1.34	0.94	0.99	1.52	1.23	0.77	1.38
岩手県立中部病院	Ⅲ	55.15	1.27	1.32	1.53	1.33	1.51	1.52	1.30	1.12	1.43
岩手県立磐井病院	Ⅲ	52.92	1.26	1.38	1.47	1.50	1.52	1.39	1.14	1.30	1.32
岩手県立大船渡病院	Ⅲ	49.32	1.11	1.19	1.33	1.29	1.30	1.26	1.00	1.08	1.20
岩手県立胆沢病院	Ⅲ	48.95	1.29	1.30	1.41	1.32	1.36	1.52	1.15	0.00	1.35
盛岡赤十字病院	Ⅲ	47.70	1.21	1.20	1.27	0.94	1.13	1.39	1.28	1.31	1.27
岩手県立宮古病院	Ⅲ	46.04	1.07	1.13	1.24	1.19	1.43	1.26	0.97	1.07	1.15
岩手県立久慈病院	Ⅲ	44.40	1.09	1.11	1.22	1.20	1.07	1.39	0.93	0.73	1.10
岩手県立二戸病院	Ⅲ	43.75	1.08	1.08	1.18	1.15	1.26	1.26	0.97	1.15	1.17
岩手県立釜石病院	Ⅲ	40.06	1.06	0.97	1.15	1.25	1.29	1.39	0.93	0.84	1.06
岩手県立千厩病院		32.88	1.12	0.80	1.06	1.00	1.17	1.13	0.81	0.00	0.96
洋野町国民健康保険種市病院		21.94	1.03	0.99	1.04	0.86	0.92	0.87	0.80	0.00	0.94
岩手県立高田病院		20.73	1.29	1.44	1.09	0.96	0.99	0.87	0.00	0.00	0.00
いわてリハビリテーションセンター		8.79	1.02	0.92	0.83	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	0.82
希望ヶ丘病院		6.00	0.70	0.92	0.76	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
岩手県立山田病院		4.13	0.77	0.85	0.00	0.00	0.8006	0.8697	0	0	0
岩手県立大槌病院		3.08	0.64	0.85	0.00	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	0.00

左記の内訳に記載した主要指標のほかに57項目（合計66項目）あり

- ・本指標は、厚生労働省科学研究費の成果として各病院でにおける「急性期を主体とした医療を行っている度合い」を指標化し、見える化したものです。
- ・病床機能報告の報告項目から210項目を選定、一部の合算等で66項目に縮約し、項目の合計値を許可病床で除算した後、全国平均との比較により標準化（各項目の全国平均は1.0）した結果です。

抜粋 参考：急性期医療指標についての補足

急性期指標の意義

- ・ 病院のプロセス指標、ストラクチャー指標を集約し、「急性期を主体とした医療を行っている度合い」を数値として見える化すること。
- ・ 各病院の数値が各項目の全国平均(1.0) と比べ、どのくらい大きいか、小さいかを直感的に把握できる。
- ・ 恣意的な操作を可能な限り排除した数値である。
- ・ 他の医療機関と自院の立ち位置を把握することができる。
- ・ 研究過程のヒアリングで、地域の関係者の現場感覚とおおむね一致しているケースが多い。

留意点・禁止事項

- ・ ケアミックス病院の場合、急性期、慢性期双方を兼ねている等により、実態よりも低いスコアが出るのが指摘されている。
- ・ 報告時の入力ミスや無回答などで結果が実態と異なるケースも見られる。
- ・ 優れた病院のランキングとして使うことはできない。たとえば、治療成績は指標の対象に含まれていない。
- ・ 多くの病院は複数の病床機能を有しており、本指標で機械的に「急性期」、「回復期」といった機能を割り当てることはできない。
- ・ 急性期指標の閾値を指定し、何点以上が急性期といった切り分けを行うことは研究班では想定しておらず、また、すべきではないと考えている。
- ・ 指標を逆転しても、慢性期の医療をどの程度行っているかの指標として使うことはできない。（慢性期で優秀な医療を行っている病院と、医療行為が活発でない病院を識別できない）

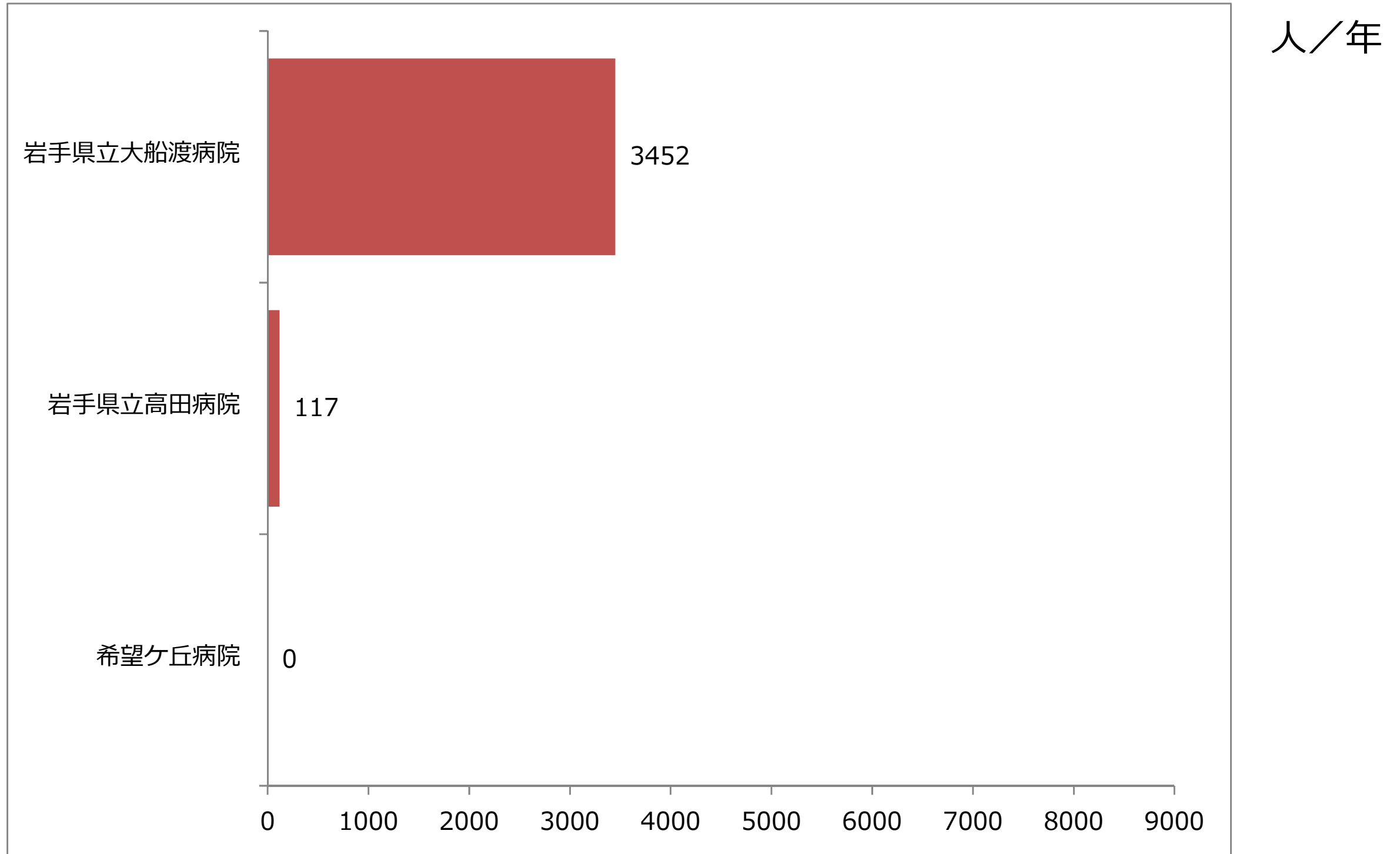
急性期医療指標についての岩手県としての考え方等

- 厚生労働省科学研究の成果であり、医療機関の役割分担を考えるうえでの参考資料として提示している。
- 病床機能報告（たとえば、救急患者の受入状況、入退院の状況等）やDPC等の他のデータも併せて提示しており、客観的に医療機関の役割を検討するための材料の一つとして位置付けている。



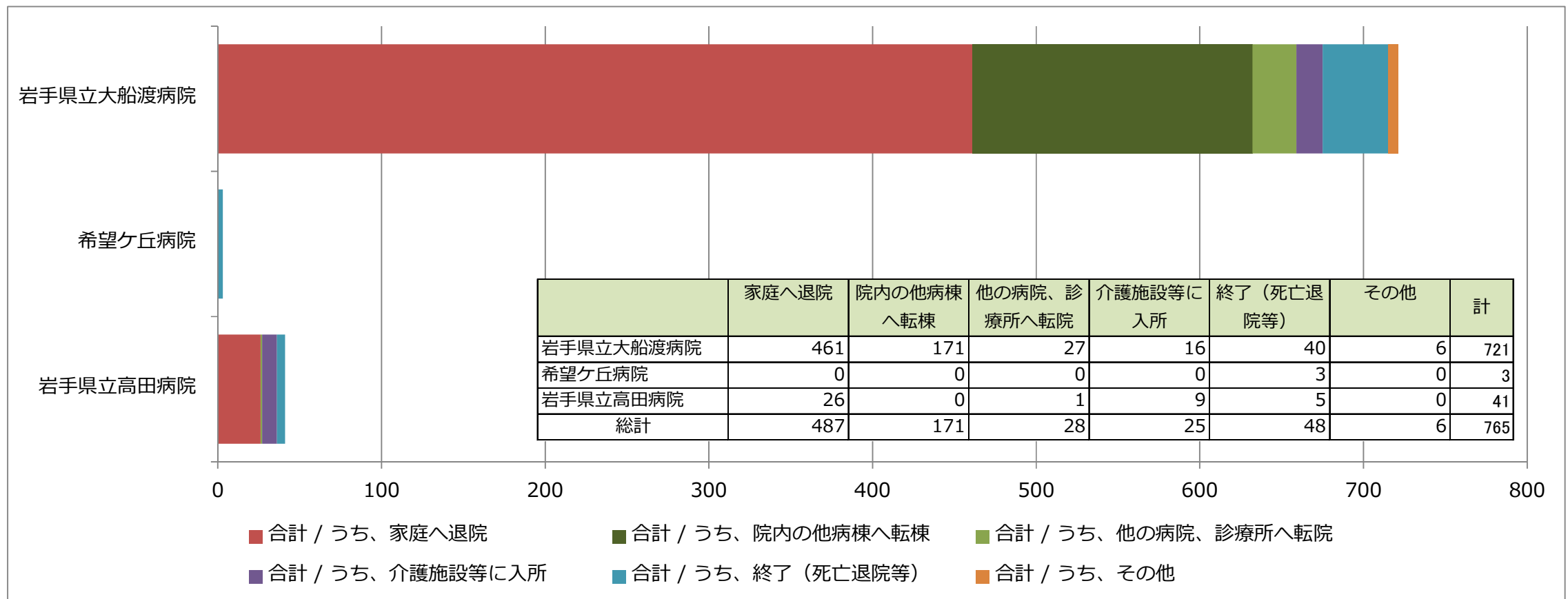
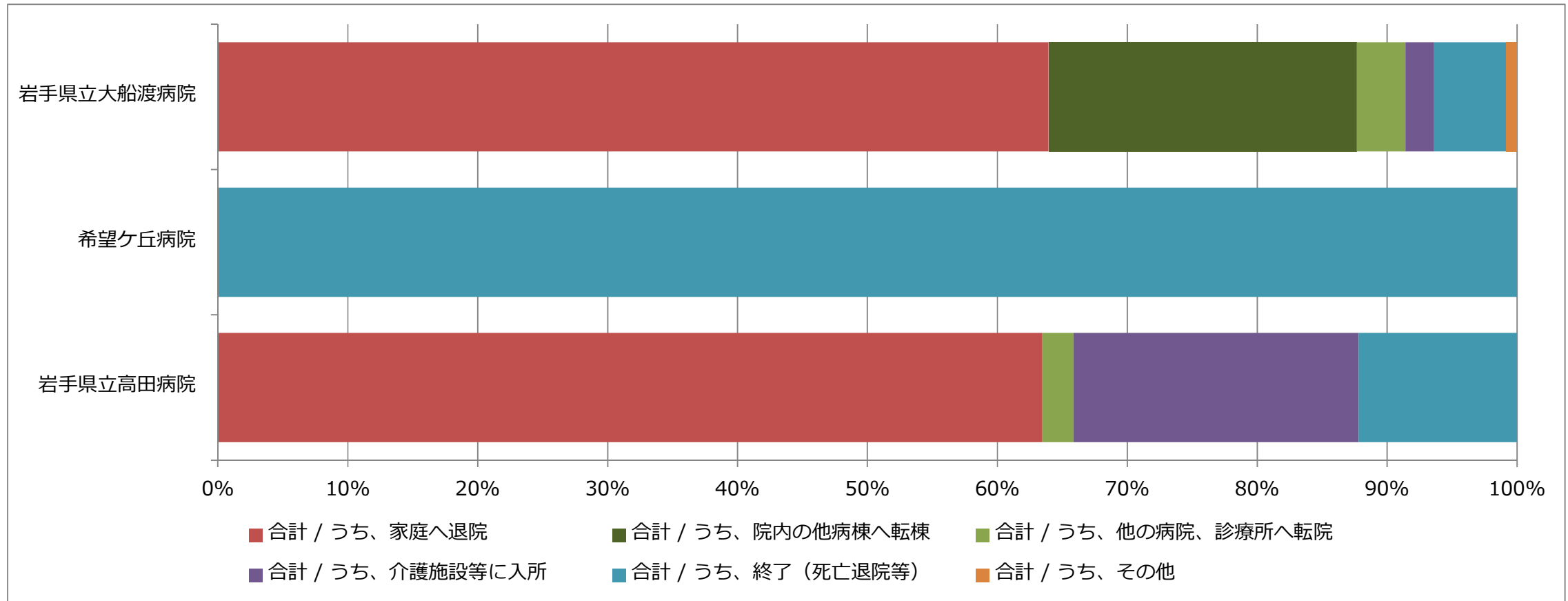
- 岩手県内の調整会議の場等において、これまでのところ指標への異論や否定的な意見は見られていない。
- これまでの調整会議等の場では、「回復期、慢性期といった機能を担っているかどうかを把握するために用いることはできない理由は何故か」という質疑や「（県立病院の院長から）県立病院が各医療圏で急性期の中核を担っていることを住民等に理解してもらえないのではないか」といった意見が出されている。

抜粋 医療機関別：年間の救急入院患者数（平成27年度病床機能報告より）



※病院の数値であること。

抜粋 医療機関別：患者の退院・退棟後の状況（平成27年度病床機能報告より）



※病院の数値であること。

抜粋 気仙構想区域の介護施設等の利用状況

市区町村	二次医療圏	介護施設等の定員数																介護施設（特定施設含む。）利用者合計	介護施設等定員充足率	介護施設空き定員
		介護療養型医療施設	介護老人保健施設	介護老人福祉施設	グループホーム	特定施設	特定施設の内訳								サ高住（非特定）	合計				
							特定施設（介護付有料老人ホーム）	特定施設（介護付有料老人ホーム・外部サービス利用型）	特定施設（介護付有料老人ホーム・地域密着型）	特定施設（軽費老人ホーム）	特定施設（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）	特定施設（軽費老人ホーム・地域密着型）	サ高住（特定）	サ高住（特定・外部サービス利用型）			サ高住（特定・地域密着型）			
盛岡市	盛岡	230	814	1,261	365	343	154	20		169						457	3,470	3,087	89.0%	383
八幡平市	盛岡		261	273	36	50				50						32	652	597	91.6%	55
岩手郡雫石町	盛岡		169	80	27											15	291	271	93.1%	20
岩手郡葛巻町	盛岡	18	75	75													168	146	86.9%	22
岩手郡岩手町	盛岡	15	90	100	18												223	220	98.7%	3
岩手郡滝沢村	盛岡	42	196	123	63	50				50						126	600	468	78.0%	132
紫波郡紫波町	盛岡		100	162	36											34	332	288	86.7%	44
紫波郡矢巾町	盛岡	12	264	108	43											13	440	362	82.3%	78
花巻市	岩手中部	53	535	710	198	70				70						40	1,606	1,416	88.2%	190
北上市	岩手中部	20	306	327	198	39			9	30						110	1,000	773	77.3%	227
遠野市	岩手中部		179	210	54											27	470	420	89.4%	50
和賀郡西和賀町	岩手中部		81	104	27												212	211	99.5%	1
奥州市	胆江		417	891	206									19		228	1,742	1,489	85.5%	253
胆沢郡金ヶ崎町	胆江		100	102	27												229	218	95.2%	11
一関市	両磐	12	592	984	297	186	90			40		56				239	2,310	1,938	83.9%	372
西磐井郡平泉町	両磐		80	52	36												168	140	83.3%	28
大船渡市	気仙		152	206	54												412	417	101.2%	-5
陸前高田市	気仙		190	157	45										5		397	386	97.2%	11
気仙郡住田町	気仙			52	9											61	61	100.0%	0	
気仙医療圏計	気仙	0	342	415	108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	870	864	99.3%	6	
釜石市	釜石		192	270	99												561	496	88.4%	65
上閉伊郡大槌町	釜石		96	110	18												224	215	96.0%	9
宮古市	宮古		196	368	126	21			21						20		731	641	87.7%	90
下閉伊郡山田町	宮古		80	100	36												216	126	58.3%	90
下閉伊郡岩泉町	宮古		85	70	27												182	184	101.1%	-2
下閉伊郡田野畑村	宮古			79	25												104	103	99.0%	1
久慈市	久慈	19	212	152	36										45		464	390	84.1%	74
下閉伊郡普代村	久慈			80	9												89	89	100.0%	0
九戸郡野田村	久慈			79	18												97	97	100.0%	0
九戸郡洋野町	久慈		140	144	53												337	327	97.0%	10
二戸市	二戸		100	243	36	70				70							449	394	87.8%	55
九戸郡軽米町	二戸		100	80	9												189	193	102.1%	-4
九戸郡九戸村	二戸			131	9												140	140	100.0%	0
二戸郡一戸町	二戸		100	108	18	7	7										233	218	93.6%	15

出典：介護サービス情報公表システム（平成27年6月1日時点公表情報）